

## 2. 目標達成計画

事業所名 むれが岡風車の宿

令和 元年 9月20日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	利用者の半数以上が骨折等にて車椅子生活になり、中には、徘徊やトイレ誘導が重なると、どうしても、車椅子に拘束ベルトを活用せざるを得ない	拘束ベルトをせずに、利用者にホームの生活を楽しくでもらえるケアをする。	車椅子生活から、段階を上げて福祉用具使用にて歩行できるようにリハビリを試み拘束をしない	1年間
2	49	今迄は車椅子の利用者が少なくて、外出も何の問題もなく出来ていたが今後は支援が難しくなる	回数は減少するが、その分内容の充実した外出支援をしていく	全員が参加できるように利用者を2日に分けてしたり、また、希望を聞いて個人で連れて行く。	1年間
3	13	災害対策の備蓄の件で調査員に指摘・指導を受ける。	すぐに対応できるように、賞味期限や数量等の把握や収納場所の確認を全員がしっかり把握する。	救急時にすぐに全員が把握できるように、場所の設定、物品の数量等を提示して、その把握や期限切れの消去、随時、追加するようにしていく	1年間
4	20	今後、利用者の重症化が考慮される、ホームの行事（家族会等）に家族の参加が少なく交流が取れない、急変時の対応が把握するのが困難。	同法人の小規模多機能と一緒に合同の家族会をしているが、今後は、ホーム独自の家族会が開催できるようにしたい。	ホーム利用者の家族の状況を把握して、家族会の在り方を説明し全員の家族が参加してもらえる様声掛けしていく。	2年間
5	32	重度化・終末ケアに職員のスキル不足や不安感がある。	協力病院の往診、訪問看護も受け、ホームで最期をと希望された場合看取りまで支援したい。	看取り等の研修を、ホーム内外で受け職員全員スキルアップに努める。	2年間

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。